

■ 施策評価シート

施策番号	15-01-①
施策名	中心市街地の基盤整備

施策の概要	
活性化まちづくりを前提として、“うるおい”ある市街地の整備と低未利用地等の活用、公共公益機能、都市福利機能、商業機能等のより一層の集積を進め、歩いて暮らせるまちづくりを進めます。	

成果指標(単位)	まちなかに魅力があると感じる市民の割合(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		22.0%	24.0%	28.0%
実績値	19.1%			

成果指標実績に対するコメント
市民意識調査の結果、まちなかに魅力があると感じる市民の割合は前年度より1%上昇した。平成25年11月に草津市中心市街地活性化基本計画が内閣総理大臣認定を受けたことや、草津駅東口前の緑化広場整備事業という目に見える形で施策が実施されていることにより、市民からの理解と評価を得られつつある。

施策の達成度評価
平成25年11月に内閣総理大臣から草津市中心市街地活性化基本計画の認定を受けた。また、草津まちづくり株式会社が経営を安定させ、早期に自立した活性化事業に取り組めるように運営費の支援を行い、中心市街地活性化協議会についても多くの主体の協働による賑わいあるまちづくりの母体となるよう運営費の支援を行った。 そのほか、「草津市中心市街地活性化基本計画策定検討会」での意見やパブリックコメントの結果を踏まえ、「(仮称)市民総合交流センター基本構想」を策定した。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方
中心市街地活性化基本計画に基づいて、活性化事業に取り組むとともに、必要に応じて基本計画の変更を行う。 また、まちづくり会社を中心に草津駅周辺の商業施設等との連携したイベントや情報発信が行われるよう支援を行うほか、中心市街地活性化協議会における各種プロジェクトの運営を支援し、中心市街地活性化に寄与する事業を推進する。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
中心市街地活性化推進事業 (商工費)	まちなか再生課	△	アニマート跡地賑わい空間整備事業において、店舗建築工事の入札不調等により工事着工が12月下旬になったため、広場オープンが4月上旬から7月下旬へ変更となった。
中心市街地活性化推進事業 (土木費)	まちなか再生課	○	中心市街地活性化基本計画については、検討会での議論やパブリックコメントを経て案を作成し、平成25年11月29日付けで、内閣総理大臣から認定を受けた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	15-02-①
施策名	良質な住宅資産の形成

<p>施策の概要</p> <p>秩序ある住宅開発の誘導や、公営住宅の計画的な建替・改修、諸制度を活用した快適な住生活づくりなど、市民・民間事業者と連携のもとで市域の住宅資産の質の向上を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	住まいと住生活に満足している市民の割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	20.0	25.0	30.0
実績値	14.9			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、住まいと住生活に満足している市民の割合は約15%と低いが、不満に感じている市民の割合も約12%と低いのに対し、「普通」と感じている市民の割合は約56%存在し、約半数を占める「普通」と感じている市民の満足度の向上が課題である。</p> <p>市の施策を十分に理解いただけていないことが満足度の低い要因の一つと考えられることから、市の施策の普及啓発に力を入れる必要がある。</p>
---

<p>施策の達成度評価</p> <p>住宅資産の形成に資する市の施策の普及啓発が不十分であった。良質な住宅が新たに建設されていることが知られていないこと、また、既存の住宅の改修における相談を行っていることの認知度が低いと考えられることから、市の住宅施策の普及啓発を行う必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>住宅・住環境の「量」から「質」への転換に向け、耐久・耐震・省エネ性などに優れた長期優良住宅や中堅所得者向けの特定優良賃貸住宅、サービス付き高齢者向け住宅などの事業の促進を引き続き行うと同時に、市の施策の普及啓発に努める。</p> <p>また、今年度工事着手した市営陽ノ丘団地の建替えを完了させる。</p>
---

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>
-------------------------------

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
市営住宅運営事業	住宅課	○	予定していた市営住宅の改修、適正化などの管理の実行ができた。
建築物等確認事務	建築課	○	建築確認申請に適切に対応するなど、特定行政庁としての事務を遂行した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
特定優良賃貸住宅供給奨励費	住宅課
公営住宅建設事業	住宅課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※ 施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	15-02-②
施策名	市街地の整備と土地利用の適切な誘導

<p>施策の概要</p> <p>都市機能の再構築と密集市街地の改善など市街地の整備を進めるとともに、土地の高度利用を含め、適切な土地利用の誘導を図ります。</p>
---

成果指標(単位)	市街地再開発事業支援団体数(団体)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		1	1	1
実績値	1			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>H25年度目標値を達成している。 平成21年に北中西・栄町地区市街地再開発準備組合が設立され、市街地再開発事業の実施に向け活動されている。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>市街地再開発事業の活動を支援することにより、草津駅東口周辺の都市機能の整備を図る。 現在、市は、北中西・栄町地区市街地再開発準備組合の理事会等にオブザーバーとして参加しており、平成26年5月28日付けで第一種市街地再開発事業および高度利用地区の都市計画決定を告示した。</p>
---

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>今後、市街地再開発事業を進めるにあたって、準備組合と協議を重ねながら有効な土地利用が図れるよう誘導していく。また、平成27年度は地盤調査、建築設計、権利変換計画、事業計画策定などを行い、平成31年2月の竣工を目指し、取り組み強化を図る。</p>
---

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>
-------------------------------

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
土地取引届出勧告事務	都市計画課	○	国土法届出において、事後届出制は、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、一定規模以上の土地取引について取引段階で利用目的を審査し、不適切なものに対して勧告、助言を行い、早期是正を促そうとするものであるが、H25年度において不適切と思われる届出は1件もなかった。
開発審査事務	開発調整課	○	草津市開発行為の手続および基準等に関する条例、規則、指針を明確にした。また、事業者の積極的な協力を得て、良好な環境の確保と調和のとれた土地利用および秩序ある都市の形成を図り、もって健康で文化的な都市の実現に寄与した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
都市計画審議会運営事務	都市計画課
都市計画推進事業	都市計画課
都市計画推進事務	都市計画課
土地区画整理事業	都市計画課
草津駅東地区整備事業	都市計画課
市街地街づくり推進事業	都市計画課
地籍調査事業	土木管理課
特定旅館建築規制事務	建築課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。